成分

Calcium chloride / Glucose / HEPES / Magnesium sulfate / Potassium chloride / Potassium phosphate / Recombinant Human Albumin / Silica particles / Sodium bicarbonate / Sodium chloride / Sodium lactate / Sodium pyruvate / コードに「R」あり：Phenol Red

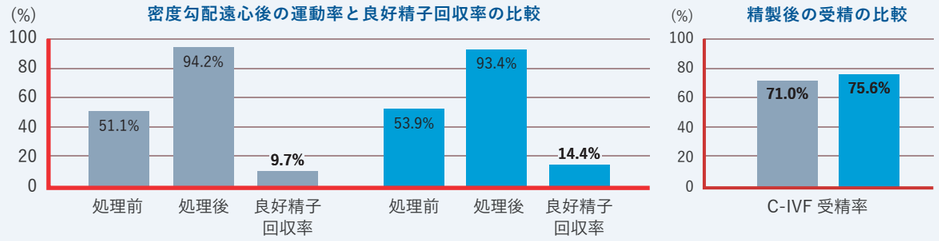
品質管理

pH 7.2-7.6 / 浸透圧270-300mOsm/L / エンドトキシン<0.25EU/mL / Mouse Embryo Assay ≥80% / Sperm Survival ≥80% / Sperm Penetration Assay ≥3 / 無菌試験

冷蔵保存　2～8℃ / 有効期限　製造日より6ヶ月

RESULT 試験成績

精子洗浄濃縮用メディア(SepaSperm® Solution)の成績



提供：Shinjuku ART clinic　伊藤 秀行先生

	N	精子濃度(×10⁶/mL)	運動率(%)	運動精子回収率(%)
精液(処理前)	5	128.7±40.0	58.7±19.7	—
SepaSperm®使用	5	126.5±50.4	91.5±6.5	26.6±7.8
他社製品使用	5	114.7±55.1	90.3±7.9	22.4±5.5

数値は平均±標準偏差で示す

提供：楠原ウイメンズクリニック　沖津 摂先生

RELATED PRODUCTS 関連製品

S-Filter

REF	製品名	内容量
65019	S-Filter	20個

L型攪拌棒

REF	製品名	内容量
84113	L型攪拌棒	100本

sp-ace / マクラー精子カウントチャンバー

REF	製品名	内容量
65015	sp-ace T (0.1mm間隔格子付)	25枚
65016	sp-ace P (格子なし)	25枚
2000001	マクラー精子カウントチャンバー	1セット
2000000	専用カバーガラス	1枚

Sperm-TN64（院内採精用）

REF	コード	製品仕様	内容量
65010	Sperm-TN64	滅菌済	64個 / 個包装

SP-CUP（院内採精用）

REF	コード	内容量
1507000	SP-CUP	50個 / 箱（個包装）

Transfer Cannula

	REF	製品名	長さ(mm)	内容量
ステンレスタイプ	65023	S-TCS	97	50本
	65025	S-TCS Short50	50	50本
樹脂タイプ	65020	S-TCV	97	50本
	65022	S-TCV Short50	50	50本

Centrifuge tube

	REF	製品名	内容量
ラック 15mL	1501001	遠心管(B)	25本立ラック×6袋　150本/箱
	1501011	遠心管(W)	25本立ラック×6袋　150本/箱
	1501021	遠心管(R)	25本立ラック×6袋　150本/箱
バルク 15mL	1501051	遠心管(B)	25本×8袋　200本/箱
	1501061	遠心管(W)	25本×8袋　200本/箱
	1501071	遠心管(R)	25本×8袋　200本/箱

Spermコンティナー（自宅採精用）

	REF	コード	内容量
滅菌済	65003	Sperm-168RS	168個 / 個包装
	65002	Sperm-66RS	66個 / 個包装
	65001	Sperm-33RS	33個 / 個包装
未滅菌	65006	Sperm-168C	168個 / 個包装
	65005	Sperm-66C	66個 / 個包装
	65004	Sperm-33C	33個 / 個包装

改良のため予告なく仕様を変更することがありますのでご了承ください。

株式会社北里コーポレーション

本社　　：〒416-0932 静岡県富士市柳島100番地10
東京オフィス：〒105-0012 東京都港区芝大門一丁目1番8号

URL https://www.kitazato.co.jp/　Mail info@kitazato.co.jp

お電話でのお問い合わせ 0120-457-454
FAXでのご注文先 0120-111-471

Copyright© Kitazato Corporation All Rights Reserved. | v.7.0 2025.01.30

KITAZATO®

PRODUCT CATALOGUE
SepaSperm®

Happiness,
for the Next Generations

○ 精子洗浄濃縮用の密度勾配遠心分離用試薬です。
○ 動物由来フリーの培地です。
○ Wash SolutionはHEPESで等張化しております。
○ 便利な単層法キット(遠心管に1検体分のSepaSperm®が分注済)もございます。
○ 特注のご依頼が多い製品です。濃度や容量のカスタマイズを承ります。お問い合わせください。

SepaSperm® 100%

REF	コード	Phenol red	内容量
92096	SE100-500	-	500mL
92105	SE100-100	-	100mL

SepaSperm® 80% Lower Layer for density-gradient centrifugation

REF	コード	Phenol red	内容量
92070	SE80-100	-	100mL
92085	SE80R-100	○	100mL
92076	SE80-50	-	50mL
92061	SE80-5×25	-	5mL×25
92060	SE80R-5×25	○	5mL×25
92064	SE80-3×25	-	3mL×25

SepaSperm® 60% Upper / Middle Layer for density-gradient centrifugation

REF	コード	Phenol red	内容量
92077	SE60-50	-	50mL
92089	SE60R-50	○	50mL

SepaSperm® 40% Upper Layer for density-gradient centrifugation

REF	コード	Phenol red	内容量
92072	SE40-100	-	100mL
92087	SE40R-100	○	100mL
92078	SE40-50	-	50mL
92090	SE40R-50	○	50mL

SepaSperm® Wash Solution

REF	コード	Phenol red	内容量
92131	SEWS-100	-	100mL
92130	SEWSR-100	○	100mL
92137	SEWS-5×25	-	5mL×25
92136	SEWSR-5×25	○	5mL×25

単層撹拌密度勾配法の一例

01 予め使用する試薬を室温に戻しておきます。15mLの遠心分離用スピッツ管(Centrifuge tube)を2本用意します。1本にSepa Sperm®80%を3〜5mL Ⓐ、もう1本にはSepa Sperm®Wash Solutionを5mL Ⓑを分注します。

02 Spermコンティナーの精液量を5mLピペット等で確認します。同時に精子の状態をマクラーカウントチャンバーやディスポーザブル精子カウントチャンバーで検査します。

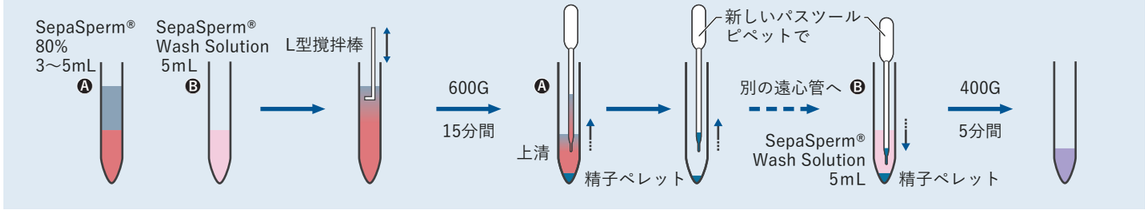
03 精液をSepaSperm® 80%に重層します。精液とSepaSperm® 80%の境界面を中心に上下2cmをL型撹拌棒で撹拌します。

04 600Gで15分遠心分離します。(精子精漿分離) 回収精子の状態によってはG、または遠心時間を調整してください。

05 遠心後、精子ペレットを崩さないように上清をパスツールピペット等で除去します。

06 新しいパスツールピペットなどで精子ペレットを吸引し、SepaSperm® Wash Solution(5mL)の入った遠心管に精子ペレットを加えよく混和します。その後400Gで5分遠心し洗浄します。精子の状態によってはG、または遠心時間を調整してください。

07 新しいパスツールピペットなどで上清の洗浄液をペレットギリギリまで吸引し、目的に応じSepaSperm® Wash Solutionで希釈し調整して下さい。



2層法の一例

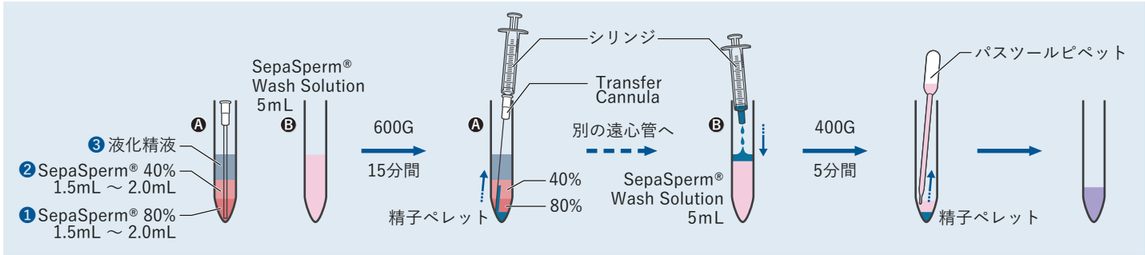
01 予め使用する試薬を室温に戻しておきます。15mlの遠心分離用スピッツ管(Centrifuge tube)を2本用意します。1本にTransfer Cannulaを差し込み、❶ SepaSperm® 80%を1.5mL〜2.0mL ❷ SepaSperm® 40%を1.5mL〜2.0mL ❸ 液化精液の順に重層しますⒶ。もう1本にはSepa Sperm®Wash Solutionを5mLを分注しますⒷ。

02 Spermコンティナーの精液量を5mLピペット等で確認します。同時に精子の状態をマクラーカウントチャンバーやディスポーザブル精子カウントチャンバーで検査します。

03 Transfer cannulaを入れたまま600Gで15分遠心分離します。(精子精漿分離)回収精子の状態によってはG、または遠心時間を調整してください。

04 Transfer Cannulaの上部にシリンジを差し込み、精子ペレットを吸引します。

05 Transfer Cannulaからシリンジを外し、SepaSperm® Wash Solution(5mL)の入った遠心管に精子ペレットを加えよく混和します。
※Transfer Cannula使用することで精液中の細菌などのコンタミネーションを防ぎ清潔に精子を回収することができます。

06 その後400Gで5分遠心し洗浄します。精子の状態によってはG、または遠心時間を調整してください。

07 新しいパスツールピペットなどで上清の洗浄液をペレットギリギリまで吸引し、目的に応じSepaSperm® Wash Solutionで希釈し調整して下さい。